

地震発生時及び気象警報発令時の学校の対応について

令和4年4月

和歌山県立たちばな支援学校

① 判断時刻

○6時30分現在、校区内のいずれかの市町に「暴風」「大雨」「洪水」「津波（大津波）」のどれかの警報又は特別警報が発令されている場合は臨時休業とします。マチコミメールで連絡いたします。なお、波浪警報が発令されていても、臨時休業にはなりません。

○夜間又は休日に震度5弱以上の激しい揺れの地震が発生した場合は、スクールバス運行に支障がないか、校舎等に問題がないかどうか、安全を確認する必要があります。確認が翌日になりますので、翌日は臨時休業となります。安全が確認され次第、学校を再開します。マチコミメールで連絡いたします。

② 登校途中〔6：30以降、学校到着（8：50頃）までに気象警報が発表された場合〕

○6時30分以降、8時30分までに校区内のいずれかの市町に「暴風」「大雨」「洪水」「津波」のどれかの警報（特別警報）が発表された場合は臨時休業とします。

○警報が発令された時点で、ご家庭にマチコミメールで連絡いたします。
ご家庭におかれましても、日頃から警報等の発表についてご留意いただきますようお願いいたします。

○登校途中に、気象警報が発令された場合は、それ以降のバス停にはスクールバスは行きません。大雨の警報等が発令された場合の避難場所にスクールバスを待機させます。（別紙地図「大雨警報発令時SB駐車場所（改訂版）」をご確認ください。）この場合もマチコミメールや電話連絡を各ご家庭にいたします。保護者の方につきましては、スクールバスの待機地点までお迎えをお願いします。

ただし、8時30分以降に警報が発令された場合は、学校を避難場所とし、運行を続けます。乗車時、保護者の判断で、乗車せず家庭に戻ることも可能です。この場合、学校は授業日として、給食を食べ、それ以降については状況を見て下校時刻を判断します。警報継続中の場合は、お迎えをお願いします。
なお、出席できなかった児童生徒は、「出席を要しない日」として欠席にはなりません。

○一人往來の生徒につきましては、保護者の方でバス停に確認に行ってくださいか、バス停から一人で家に帰るようにしてください。（保護者の方と連絡が取れず、一人で帰るには危険な状況と判断した場合は、バスに乗り学校まで来ることもあります。その場合、お迎えをお願いします。）
また日頃から、このような場合に対応できるよう、ご指導ください。この時もマチコミメールや電話連絡を各ご家庭にいたします。

○自主通学生徒については、警報が発表された時点で居住地の最寄りの駅及び湯浅駅まで、教員が向かいます。生徒の安全を確認した後、保護者の方と連絡をとり、帰宅の仕方について相談させていただきます。湯浅駅では、相談の結果教員と一緒に学校まで登校し、保護者の方に学校までお迎えをお願いすることもあります。

○学校まで保護者送迎の児童生徒についても、警報が発令され次第、マチコミメールや電話等で連絡いたします。8時30分以降に警報が発令された場合は、相談の上登校についてご判断ください。

③ 登校途中（6：30以降、始業時まで）に震度5以上の地震が発生した場合

○スクールバスは、大津波に備えるため、高台避難を行います。（別紙地図を参照ください。）それぞれ発生した時間によって停車位置が異なりますので、スクールバス運行表を参考にさせていただいたらいの位置は推定できるかと思えます。この時も、マチコミメールや電話連絡で各ご家庭に連絡いたします。なお、「FMマザーシップ」（88.9MHz）により情報をお伝えすることもありますので、お知りおきください。

○スクールバスは高台避難を行いますので、それ以降のバス停には行きません。バス停にいる場合には、大津波が来ても安心な高台等に避難ください。

○一人往來の生徒は、同じバス停にいる保護者の方の指示を聞いて高台避難ください。また日頃から、このような場合に対応できるよう準備ください。この時もマチコミメールや電話連絡を各ご家庭にさせていただきます。なお、保護者の方と連絡がつかない場合は、教員でバス停を確認させていただきます。

④ 授業中警報が発表された場合

○原則として、警報が発令された時点でご家庭に連絡させていただきお迎えをお願いすることになります。この場合もマチコミメールや電話にて各ご家庭に連絡いたします。

○原則として、スクールバスは運行しません。

○大地震の場合は、高台避難を行います。その場合は、「FMマザーシップ」(88.9MHz)でお知らせしたり、マチコミメールや電話連絡をいたします。保護者の皆様方には、安全を確認の上、学校へのお迎えをお願いします。その間、学校で待機します。

⑤ 下校途中に気象警報等が発表された場合

○下校途中に、気象警報が発令された場合は、それ以降のバス停にはスクールバスは行きません。大雨の警報等が発令された場合の避難場所のうち、運行時の最も近く安全と考えられる地点にスクールバスを待機させます。(別紙地図「大雨警報発令時SB避難場所(改訂版)」をご確認ください。)この場合も、マチコミメールや電話連絡を各ご家庭にいたします。保護者の方につきましては、スクールバスの停車地点までお迎えをお願いします。

⑥ 下校途中に震度5以上の地震が発生した場合

○スクールバスは、大津波に備えるため、高台避難を行います。(別紙地図「地震津波警報発令時SB避難場所」を参照してください。)それぞれ発生した時間によって停車位置が異なりますので、スクールバス運行表を参考にさせていただくことにより、だいたいの位置は推定できるかと思えます。この際にも、マチコミメールや電話連絡で各ご家庭に連絡いたします。

○スクールバスが高台避難を行いますので、それ以降のバス停にはバスは行きません。保護者の方がバス停に来られている場合には、まず、大津波が来ても安全な高台等に避難してください。その上で、安全が確認されましたら、スクールバスの停車場所まで、お子様のお迎えに来ていただきますようよろしくお願い致します。この場合もマチコミメールや電話連絡を各ご家庭にいたします。

○一人往來の生徒は、同じバス停にいる保護者の方の指示を聞いて、高台避難ください。また日頃から、このような場合に対応できるよう準備ください。この時もマチコミメールや電話連絡を各ご家庭にさせていただきます。

⑦ 警報による臨時休業に対する振替について

○夏季休業中に授業日を設定するなど授業時間数を確保しておりますので、原則、振替の措置を考えておりません。

⑧ お願い

○どのようなパターンの場合も、マチコミメールや電話連絡で各ご家庭に連絡いたします。しかし、大きな地震が発生した場合には、電話が繋がらないことが考えられますので、是非マチコミメールにご登録いただきますよう、ご協力のほど、よろしくお願い致します。

※警報・注意報にかかわらず登校が危険と思われる場合は無理をして登校させないようお願いいたします。